継続 ジェヌエア吸入指導報告書 ver.20180601改定

患者ID:	病院	科	<u>医師</u>
指導を受けた方:	調剤薬局名: 担当薬剤師名:	<u>先生</u>	
□ご本人 □ご家族 □その他	<u> 指導日: 年</u>	月 日	
FAX送信先:関東労災病院薬剤部			
FAX:044-411-8650 TEL:044-411-3131 (代表)	商品名:	用法用量:	

	★の項目が指導後も×の場合は、治療継続不可とします。	指導 前	指導 後
	カウンターで残量を確認できる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
準備	キャップ両側の矢印部分を軽く押して引っ張り出し取り外しができる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
	カウンターを手前にして、カチッと音がするまでカバーを開けられる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
	吸入前の息吐きができる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
吸入	★ 信号が緑から赤へと戻り、カチッと音が鳴る。 (吸入に必要な吸気流速がある。)	\circ · X	$\circ \cdot x$
	5秒間の息止めができる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
	吸入後の息吐きができる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
片付け	カバーを閉める前にマウスピースをふき取る。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
ן אנור ד	使用後はキャップを閉める。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
るがい	うがいができる。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$
うがい	うがいの必要性を理解している。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$

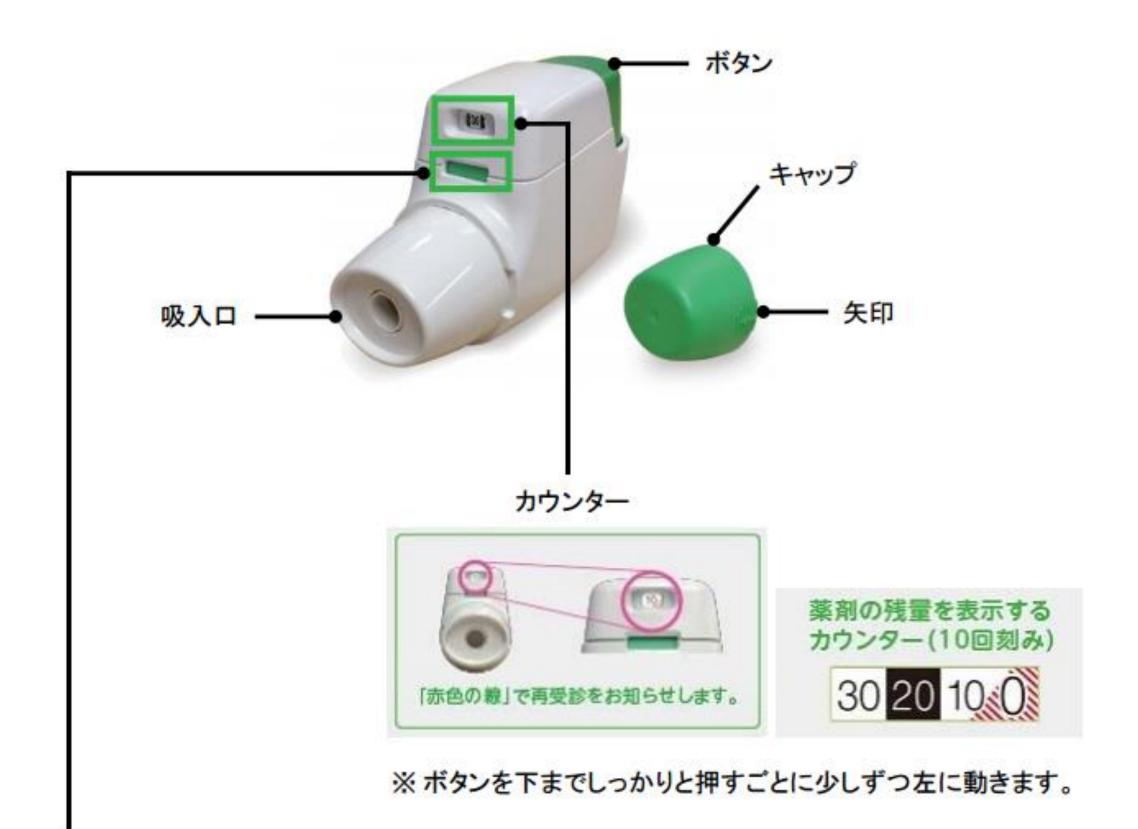
	副作用の出現:なし・あり(口渇・頻尿・嗄声・口腔内違和感・その他) 残薬:吸入(使用済みデバイス個)
•	症状の評価(□ A C T / □ m M R C ※使用した方に図して下さい。)結果
•	このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。 可能・不可
	⇒不可理由(デバイス変更は一覧[HP参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。)

◆ 特記事項

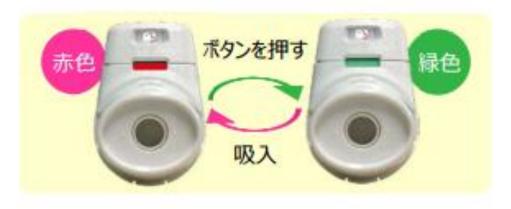
(指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。)

2016.11作成

ジャヌエア 各部位の名称 (薬品名:エクリラ)



信号



- ※ ボタンを押すと、1回分の薬がセットされ、信号が赤色から緑色に変わります。
- ※ 正しく吸入できると、カチッという音がして、信号が緑色から赤色へ戻ります。
- ※ 吸入しないときは薬剤をセットしないで下さい。

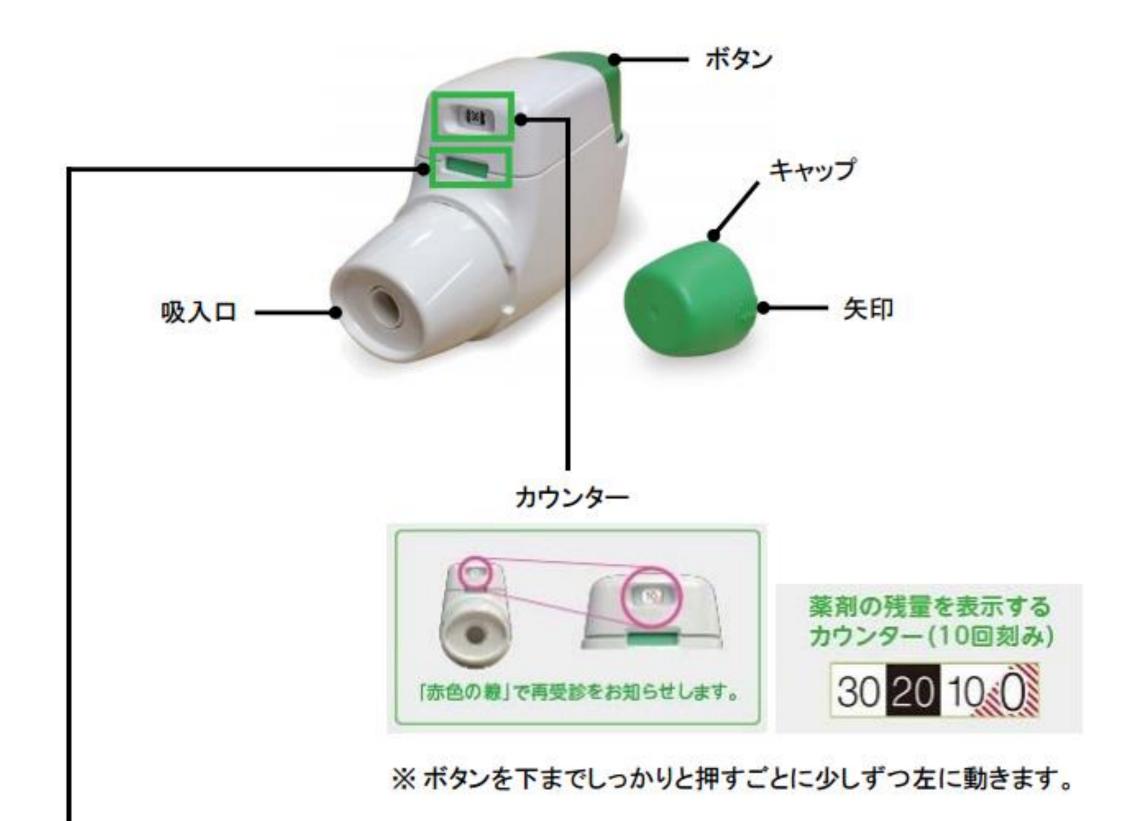
ジェヌエアの吸入手順(患者さん用) 【薬品名:エクリラ】

※ 操作はカウンターを上にして行ってください。

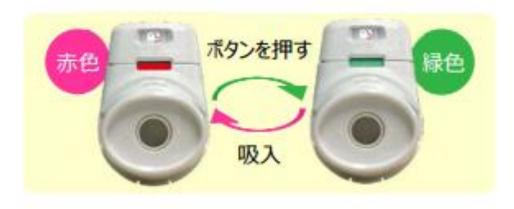
① カウンターで残量を確認します。 □ キャップ両側の矢印部分を軽く押して引っ張り、外します。 □ ボタンを下までしっかりと押して離します (薬がセットされ、信号が赤色から緑色に変わります)	吸入準備ができた状態
*************************************	THE PARTY OF THE P
②	薬剤がセットされています。
③ 以 の入口を加え、深く息を吸い込みます。 (正しく吸入できると、カチッと音がして、信号が緑色から赤色 へ戻ります。カチッと音がしても最後まで息を吸いきって下さい)	
カチッ	吸入できた状態
② <u>息</u> ロ 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。	歌入時、「カチッ」と音が 聞こえます。音が聞こえた後も 最後まで息を吸いきってください。
⑤ 息 ロ 息をゆっくり吐き出します。 (吸入口には息を吹きかけないで下さい)	
⑥ 片 ロ マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュで拭いてください。□ 使用後はキャップをします。	
⑦ うがい (ガラガラ・ブクブク)を各3回します。	

2016.11作成

ジャヌエア 各部位の名称 (薬品名:エクリラ)



信号



- ※ ボタンを押すと、1回分の薬がセットされ、信号が赤色から緑色に変わります。
- ※ 正しく吸入できると、カチッという音がして、信号が緑色から赤色へ戻ります。
- ※ 吸入しないときは薬剤をセットしないで下さい。

湿気に弱いため、 使用直前にセットします。

ジェヌエアの吸入手順(薬剤師用) 【薬品名:エクリラ】

	※ 吸入操作練習用具で信号が緑から赤へ戻るか確認します。※ 操作はカウンターを上にして行ってください。	信号が緑から赤へ戻ると、ちょう ど良い吸入速度です。その感覚 を覚えてもらいましょう。戻らな
①薬の準備	□ カウンターで残量を確認します。□ キャップ両側の矢印部分を軽く押して引っ張り、外します。□ ボタンを下までしっかりと押して離します(薬がセットされ、信号が赤色から緑色に変わります)	い時は、吸入速度が 足りません ので、疑義照会 をして下さい。 ボタンが戻らなくなると、 最後の1回になります。
②息吐き	□ 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。 吸入が	をしないと、 うまくできません。 :息吐きができているか確認します。
		「流速確認のためのものであり、 た合図ではありません。
③ 吸 入		吸いきるように指導します。
		が赤色にもどらない場合は、 ②~⑤を行います。
4)		への薬剤の沈着率を高めるため
④息止め	□ 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。 息止る	が必要です。 、無理はさせないこと。
⑤息吐き	□ 息をゆっくり吐き出します。 (吸入口には息を吹きかけないで下さい) <i>←</i>	
		キャップを閉める前に、吸入口を 试くように指導します。
⑥片付け	□ マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュで拭いてください。 □ 使用後はキャップをします。	吸入ステロイドは口腔内
		カンジダや嗄声などの副作用を防止するため
⑦うがい	□ 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。	吸入後すぐにうがいをします。 それ以外の吸入薬も統一化を 図るため、うがいを 行うように指導します。